

湊川短期大学「若嶋名誉教授に兵庫県功労者表彰」

兵庫県より平成30年度「教育功労者」として本年5月、短大の若嶋先生が表彰されました。先生は、信州大学卒業後東京でアパレル関係の会社に6年間勤務され、今年で40年湊川で教鞭をとられています。学生時代に養蚕（ようてん）から蚕糸（さんし）を取り出し、絹糸（シルク）の絹織物を手始めに、綿（コットン）製品、さらにオーストラリアにて羊毛（ウール）の研究をされ、素材を知った上でファッション関係の仕事をされていました。それぞれの素材の持つ特徴を大切にしながら市場が（社会が）求める製品を如何に提供するか……。この姿勢は教壇においても活かされており、学生それぞれの個性を大切にしながら常に変化する社会へ送り出す方針を貫かれたようです。

また、生き方や人間関係においてもデザインやファッション性は大切であり、自分をどう見られたいか、何を発信するかなどは大切なことだということでした。益々のご活躍を期待したいですね。おめでとうございます。



湊川短期大学 「短大学生三田市式典で司会」

三田市制 60周年記念式典が7月1日(日)、三田市総合文化センター(郷の音ホール)にて行われました。

1部の式典に続き、2部は三田市ゆかりの音楽家による記念コンサートがあり、湊川短期大学1年人間生活学科人間健康専攻の西山杏奈さん・松尾汐里さんが司会をつとめました。お二人にとっていい思い出となったことでしょう。



三田松聖高等学校「県総体成績」

第62回県高校総合体育大会平成30年度兵庫県高等学校バスケットボール大会で、女子部が3位、男子部が5位と好成績をあげ、6月22日から和歌山県で行われた第65回近畿高等学校バスケットボール大会に出場しました。

女子は、1・2年生だけの若いチームで京都府の代表校と対戦しましたが健闘及ばず惜敗しました。近畿のレベルを体験した部員達は、大会後の練習に熱が入り、7月中旬に行われた兵庫県私学大会で初優勝を成し遂げました。

男子は、2年ぶりの出場となり和歌山県の代表校と対戦し勝利し近畿大会2勝目をあげました。翌23日は全国大会での実績も高い京都府の代表校との対戦となり健闘及ばず敗戦しました。全国レベルの実力校との対戦で学んだ事を練習に生かしさらに強くなってほしいと思います。

同陸上競技大会男子400mで県6位となり近畿大会に出場した前川翔(3年)さんは決勝レースまで駒を進め、8位となりました。7月下旬には、水泳部が近畿大会に9種目出場します。

みなとがわ人物紹介



湊川短期大学附属
認定こども園西舞子幼稚園
長尾 舞華先生

本年度4月より西舞子幼稚園に勤めています。関西保育福祉専門学校を卒業し当園にお世話になったのですが、毎日が子供達と一緒に学んでいる感じです。特に「湊川」はお茶(茶道)を飲む時間が有り、作法や人に対するの思いやりの心を育むところが素敵です。私の保育に対する姿勢は、厳しさの中にも褒めることで子どもに自信をつけてあげたいと思っています。一番気をつけていることはケガをさせないこと。そのためにはお約束(ルール)を守ることが大切なことだと分かってもらうことだとも思います。他人に優しく、自分の意見をはっきり言える人に育ってほしいと願いながら子供たちや先輩諸氏に育てられている私です。



湊川短期大学附属
認定こども園西舞子幼稚園
足立 有香先生

湊川短大を卒業し、4月から付属幼稚園である当園に勤務しています。京丹後市でのびのびと育ち、都会と田舎が共存している三田の地で学び、寮生活で沢山の友達ができました。今でも休日には三田の友人と会っています。幼稚園に勤めて感じたことは子供たちは自分が思っていたよりずっとしっかりしていて、給食の準備なども慣れた様子でできるということです。だから私は当園の方針でもある「すぐに手を差し延べないで見守り、子どもが出来るだけ自分でやり遂げることを優先する」ということを基本に子ども達と接しています。